

エネルギーモニタユーティリティ 取扱説明書

Windows10

目次

1. はじめにお読みください	1
2. USBドライバのインストール	3
3. エネルギーモニタユーティリティの操作方法	12
(1) 画像データの転送	12
(2) 画像データの確認	14
(3) 画像データの削除	14
(4) 計測データの転送	15
4. USBドライバのアンインストール	16
5. トラブルシューティング	18

CIC 長州産業株式会社

1.はじめにお読みください

<ご利用条件>

- ・本ソフトウェアは長州産業株式会社（以下、当社という）製太陽光発電システム向けカラー表示ユニットの履歴データ転送機能およびフォトフレーム機能を利用するためのものです。

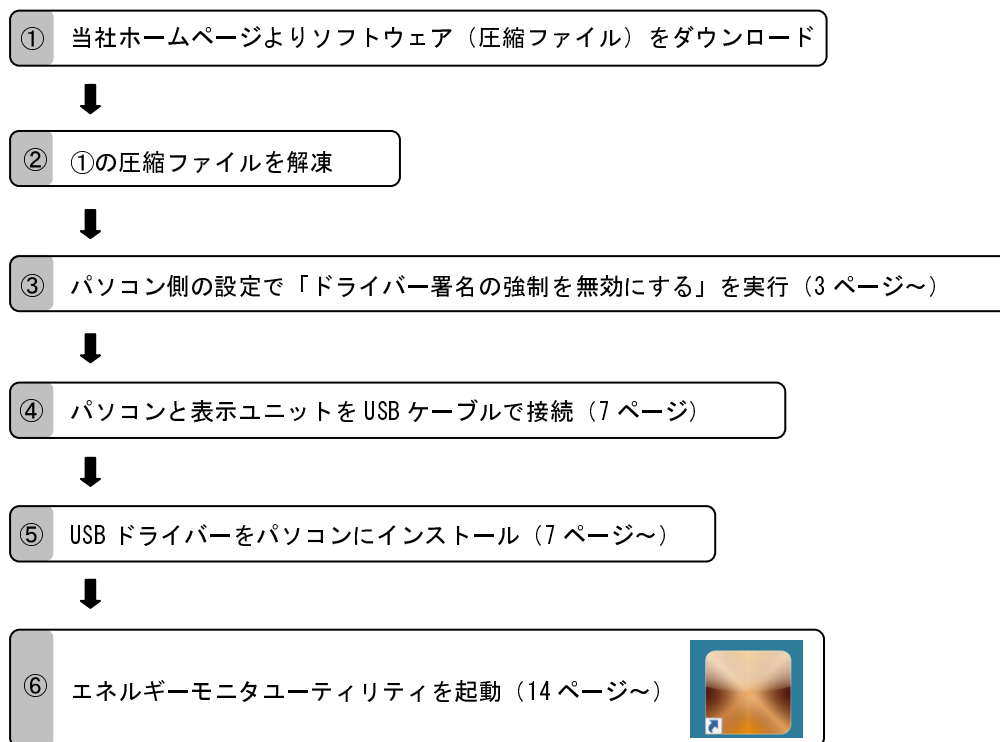
対象品番： CMCS-01-A-W
CMCS-01-B-W

- ・本ソフトウェアの対応 OS は Microsoft Windows 10 のみです。他の OS では動作しません。
- ・本説明書の対応 OS は Microsoft Windows10 のみです。他の OS とは操作手順が異なります。
- ・本ソフトウェアを使用するためにパソコンと表示ユニットを USB ケーブル (A-B タイプ) で接続する必要があります。USB ケーブル (A-B タイプ) は付属しておりません。市販品の USB ケーブル (A-B タイプ) をご準備ください。
- ・本ソフトウェアのダウンロードおよびインストール作業はお客様の責任において行ってください。
- ・本ソフトウェアはパソコンとカラー表示ユニットを接続して履歴データを転送するためにのみ使用してください。
- ・本ソフトウェアの著作権は当社に帰属します。
- ・本ソフトウェアを許可なく転載・配布・商業行為に使用しないでください。
- ・本ソフトウェアを解析・変更または改造行為を行わないでください。
- ・本ソフトウェアは日本国内でのみ使用してください。
- ・本ソフトウェアはバージョンアップなどにより予告なく仕様を変更することがあります。
- ・本ソフトウェアにより生じたいかなる損害についても、当社はその責任を負いません。
- ・Microsoft Windows 10 は Microsoft Corp. の登録商標です。

1.はじめにお読みください

<はじめに>

- ・本機能を使用するための設定フローは次の通りです。
詳細については3 ページ以降をご確認ください。



※インストールは Administrator ユーザーまたは管理者権限のあるユーザーにて行ってください。

- ・本ソフトウェアで転送できる履歴データは次の通りです。


発電電力量 (kWh)、消費電力量 (kWh)、売電電力量 (kWh)、買電電力量 (kWh)、外部発電電力量 (kWh)

	ファイル名	データ記録間隔	データ範囲
日間データ	年+月+日+時刻+日間.csv	1 時間	3 2 日間
月間データ	年+月+日+時刻+月間.csv	1 日間	1 3 ヶ月間
年間データ	年+月+日+時刻+年間.csv	1 ヶ月間	1 0 年間

- ・履歴データは CSV ファイルでパソコンへダウンロードされます。表計算ソフト（Excel）で開いてください。
- ・本書に掲載している画像と実際の画像には若干異なる場合があります。

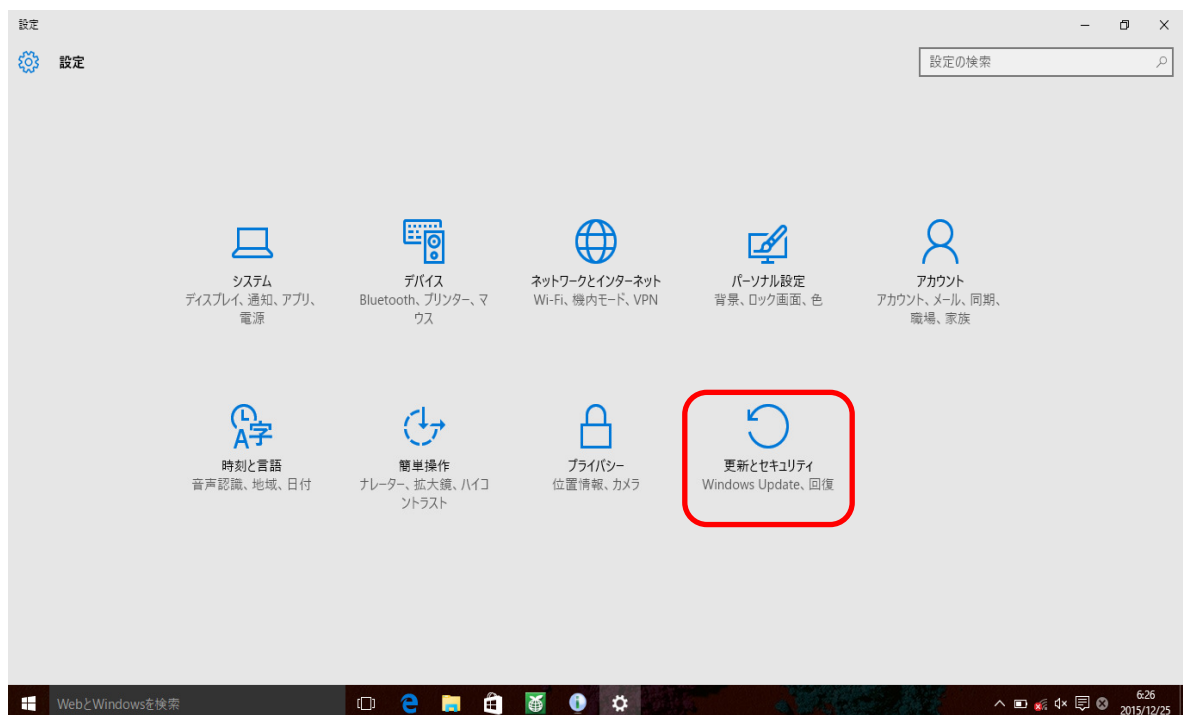
2. USB ドライバーのインストール

- (1) ホームページよりダウンロードした圧縮ファイル(EnergyMonitorUtility Win10.zip)を解凍してください。
- (2) パソコン側の設定で「ドライバー署名の強制を無効にする」を実行してください。
USB ドライバーをインストールするには「ドライバー署名の強制を無効にする」操作が必要になります。

- ① デスクトップ画面上で  (Windows キー) を押し、スタートメニューを表示させ、「設定」をクリックします。

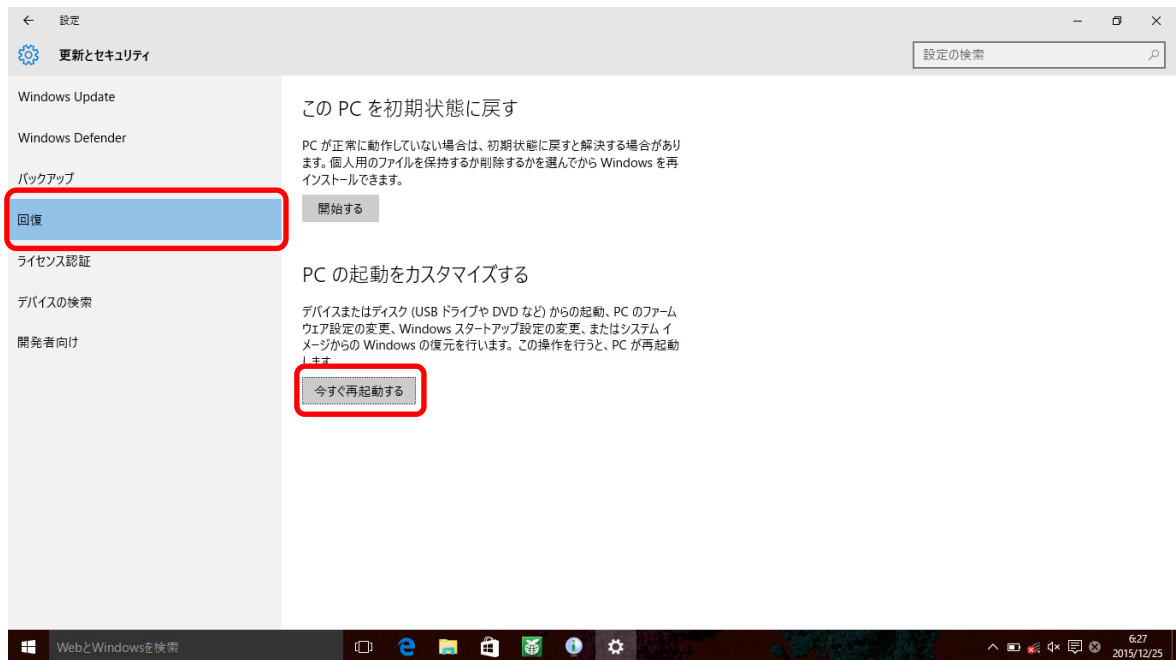


- ② 設定画面が表示されましたら、「更新とセキュリティ」をクリックします。

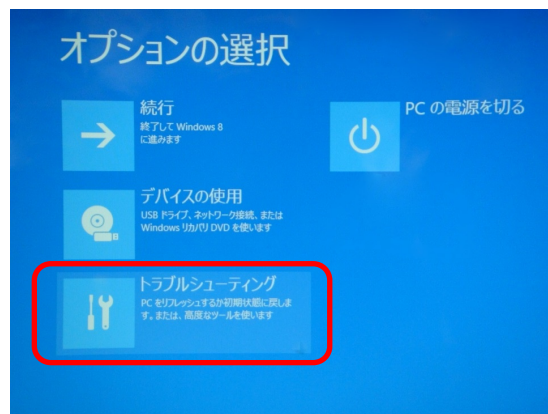


2. USB ドライバーのインストール

- ③ 更新とセキュリティ画面が表示されましたら、「回復」をクリックし、「今すぐ再起動する」をクリックします。

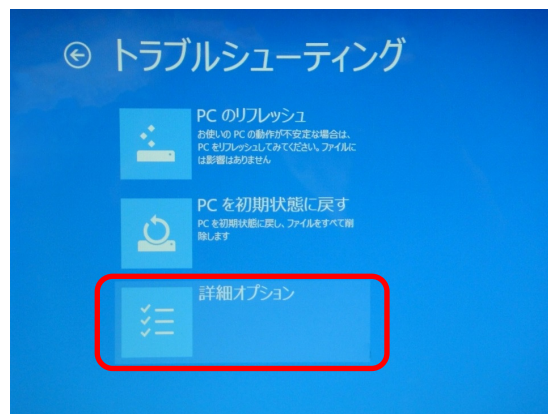


- ④ オプションの選択画面が表示されましたら、「トラブルシューティング」をクリックします。



2. USB ドライバーのインストール

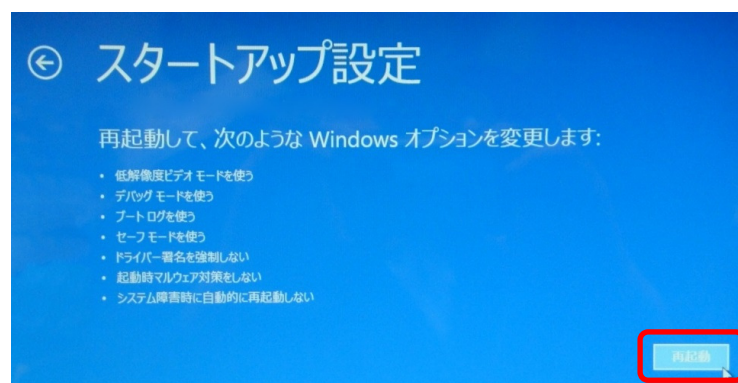
- ⑤ トラブルシューティング画面上で「詳細オプション」をクリックします。



- ⑥ 詳細オプションの選択画面上で「スタートアップ設定」をクリックします。



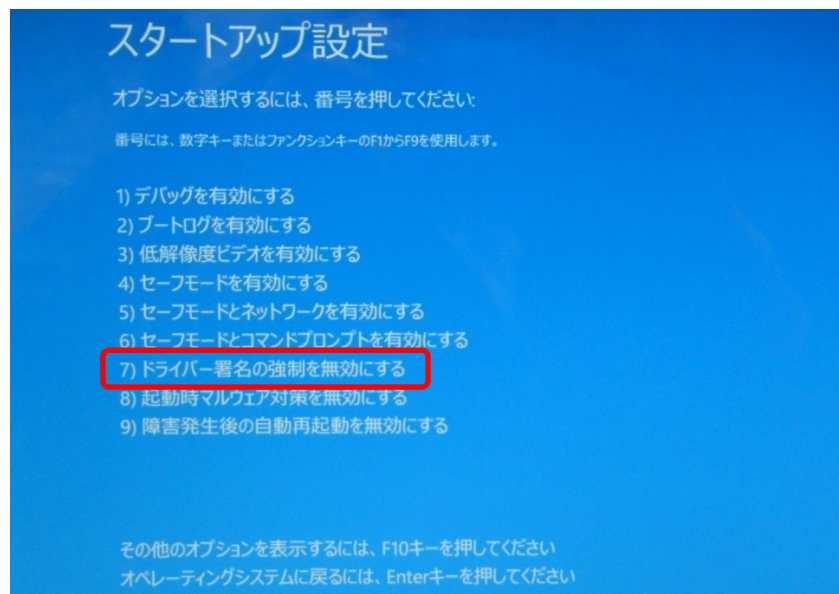
- ⑦ スタートアップ設定画面上で「再起動」をクリックします。



再起動されるまでしばらくお待ちください。

2. USB ドライバーのインストール

- ⑧ スタートアップ設定画面上で「7」キーまたは「F7」キーを押してください。



再び再起動されますので、しばらくお待ちください。

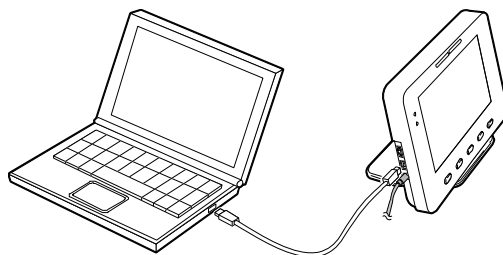
以上で「ドライバー署名の強制を無効にする」設定は完了です。
次のページより、USB ドライバーのインストールを行ってください。


ここで行った「ドライバー署名の強制を無効にする」の設定は、パソコンを再起動すると自動で元の設定（有効）に戻ります。

2. USB ドライバーのインストール

(3) USB ドライバーをパソコンにインストールします。

- ① 表示ユニットとパソコンの電源が入っている状態で、表示ユニットとパソコンを USB ケーブル (A-B タイプ) で接続します。
USB ケーブル (A-B タイプ) は付属しておりません。市販品の USB ケーブル (A-B タイプ) をご準備ください。

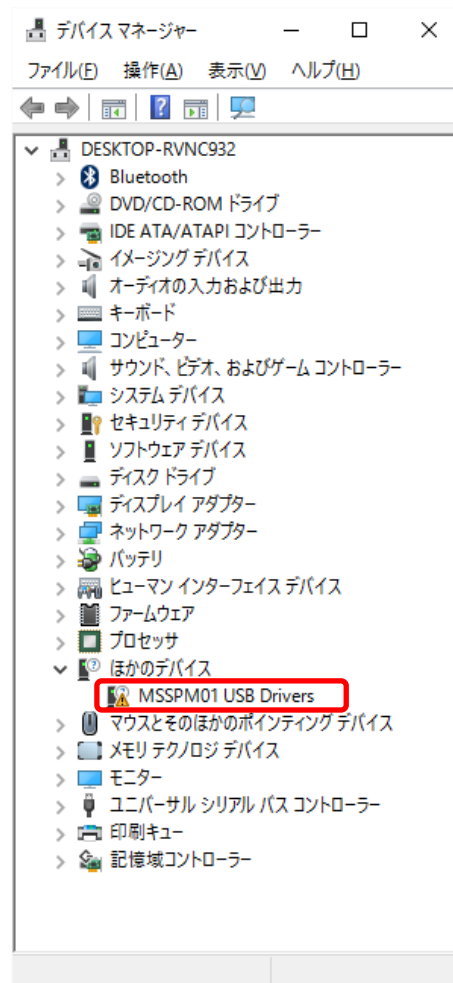


- ② デスクトップ画面上で  (Windows キー) と「X」キーを押し、メニュー画面を表示させ、「デバイスマネージャー(M)」をクリックします。

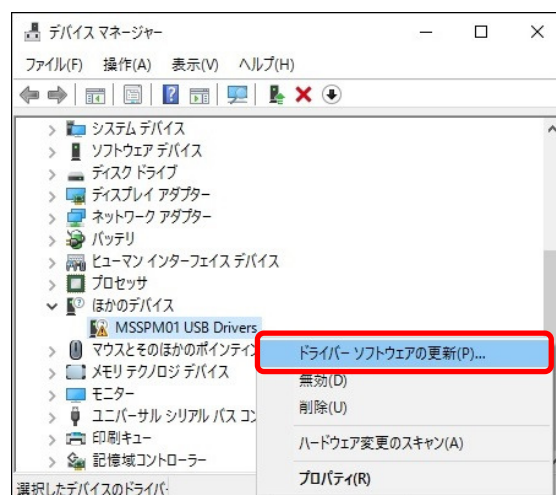


2. USB ドライバーのインストール

- ③ デバイスマネージャー画面が表示されましたら、「ほかのデバイス」をクリックし、「**MSSPM01 USB Drivers**」を右クリックします。

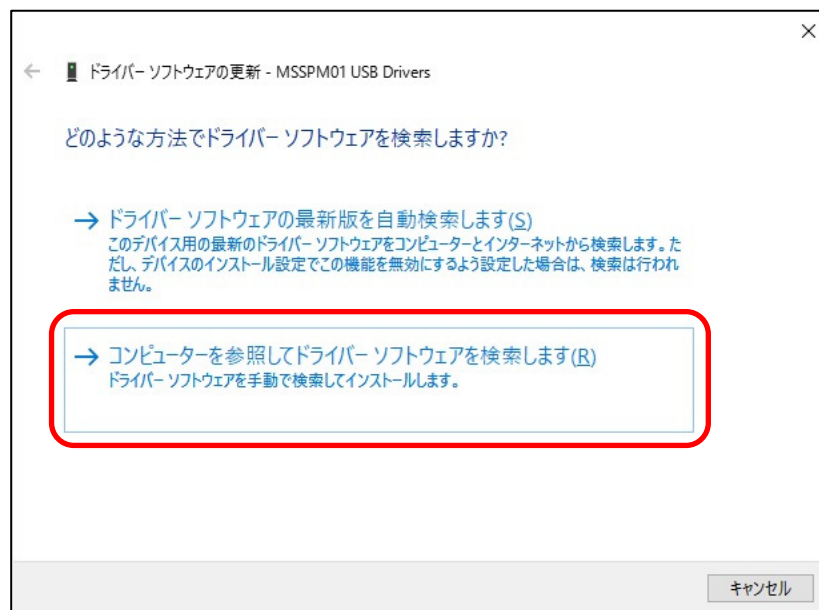


- ④ メニューウィンドウが表示されましたら、「**ドライバーソフトウェアの更新(P)**」をクリックします。

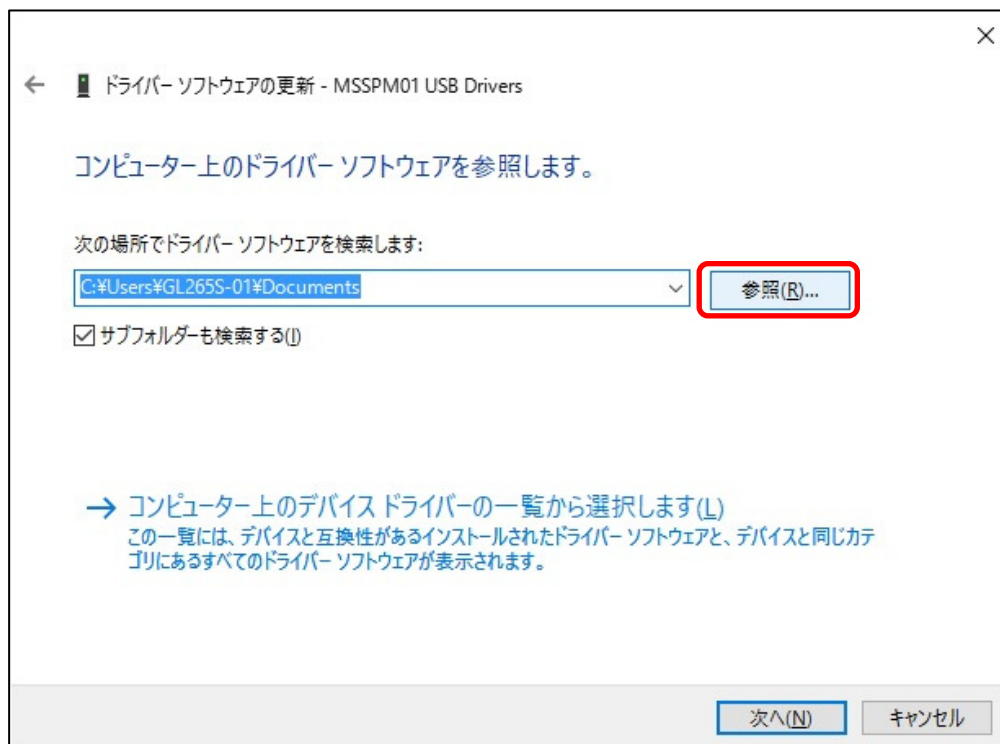


2. USB ドライバーのインストール

- ⑤ ドライバーソフトウェアの更新画面が表示されましたら、「コンピューターを参照してドライバーソフトウェアを検索します(R)」をクリックします。



- ⑥ ドライバーソフトウェアの参照画面が表示されましたら、「参照(R)」をクリックします。

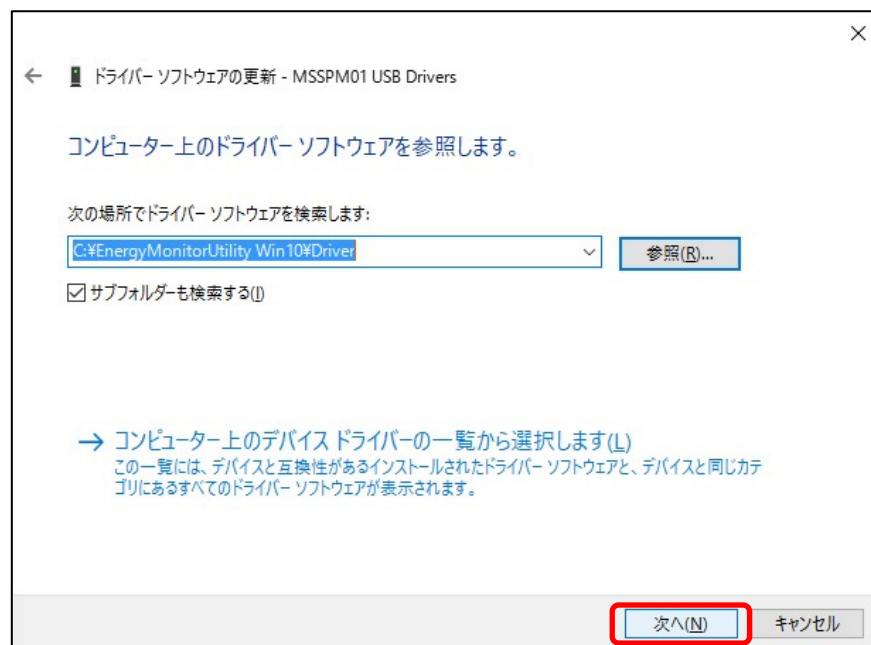


2. USB ドライバーのインストール

- ⑦ フォルダの参照画面が表示されましたら、HP からダウンロードした「EnergyMonitorUtility Win10」フォルダの中にある「Driver」フォルダを選択し、「OK」をクリックします。

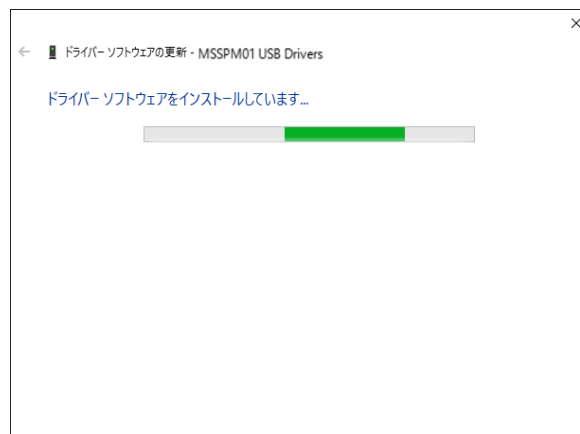
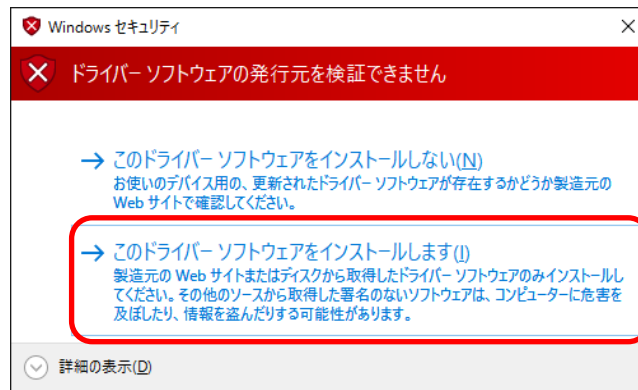


- ⑧ 再度ドライバーソフトウェアの参照画面が表示されましたら、「次へ (N)」をクリックします。



2. USB ドライバーのインストール

- ⑨ Windows セキュリティ画面が表示されましたら、「このドライバーソフトウェアをインストールします(I)」をクリックします。



- ⑩ インストール終了画面が表示されましたら、「閉じる(C)」をクリックします。



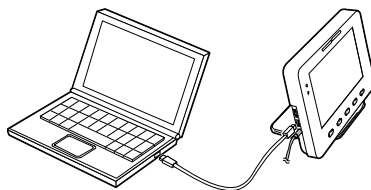
以上で USB ドライバーのインストールは完了です。

3. エネルギーモニタユーティリティの操作方法

エネルギーモニタユーティリティの操作方法について説明します。

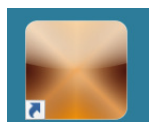
(1) 画像データの転送

- ① 表示ユニットとパソコンを USB ケーブルで接続してください。



- ② 表示ユニットのメイン画面表示中に「設定」を押し、設定画面に移動したあと、「フォトフレーム」を選択して「決定」を押してください。

- ③ HP からダウンロードしたフォルダ「**EnergyMonitorUtility Win10**」の中にあるアプリケーションソフト「CICMonUty.exe」をダブルクリックしてソフトを起動してください。

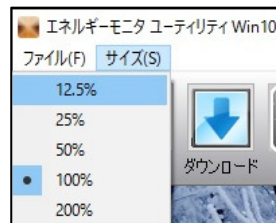


- ④ メニューの「ファイル(F)」→「開く(O)」または「開く」をクリックし、転送する画像を選択すると画像を表示します。
(640×360pixel 未満の画像は開くことが出来ません。)



選択した画像のサイズを変更する

メニューの「サイズ(S)」の項目を選択し、表示している画像のサイズを変更することが出来ます。(ただし、写真の画像サイズによっては、縮小できないことがあります。)



選択した画像データの一部を転送する

「選択範囲」を押すと赤枠が表示されるので、マウスを使って切り抜きたい部分を選択します。



3. エネルギーモニタユーティリティの操作方法

- ⑤ 保存する番号をクリックしてください。



工場出荷時は4枚の画像がサンプルとして保存されています。新たに画像を追加する場合は上書きをしてください。

- ⑥ 「ダウンロード」をクリックしてください。確認メッセージ画面が現れますので「はい(Y)」をクリックすると、画像データの転送を開始します。この時、タイトルバーに画像データ転送の進捗状況を表示します。



- ⑦ 画像データの転送が完了すると、画像を保存した番号のボタンはオレンジ色になります。(選択した画像が640×360pixel 以上の場合は、縮小して保存します。)



- ⑧ メニューの「ファイル(F)」→「終了(X)」を選択、またはタイトルバー右側の「X」ボタンをクリックすると、ソフトウェアを終了します。表示ユニットは「戻る」ボタンを押してください。

3. エネルギーモニタユーティリティの操作方法

(2) 画像データの確認

- ① 「画像データの転送」の①～③と同じ操作をしてください。
- ② 確認する画像の番号を選択してください。



- ③ 画像が保存してある時は、その画像が表示ユニットに保存されます。
画像が保存できていない時は、表示ユニットに「画像がありません」と表示されます。

(3) 画像データの削除

- ① 「画像データの転送」の①～③と同じ操作をしてください。
- ② 削除する番号を選択し、次に「画像削除」をクリックしてください。

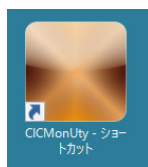


- ③ 画面削除が終了すると、表示ユニットに「画像を削除しました」が表示されます。

3. エネルギーモニタユーティリティの操作方法

(4) 計測データの転送

- ① 表示ユニットとパソコンを USB ケーブルで接続してください。
- ② 表示ユニットのメイン画面表示中に「設定」を押し、設定画面に移動した後「計測データ転送」を選択して「決定」を押してください。
- ③ HP からダウンロードしたフォルダ「**EnergyMonitorUtility Win10**」の中にあるアプリケーションソフト「CICMonUty.exe」をダブルクリックしてソフトを起動してください。



- ④ 「計測データ取得」をクリックすると、保存画面が表示されます。保存先を入力して「保存(S)」をクリックすると転送を始めます。
保存されるデータは、日間・月間・年間の3つのデータです。保存されるデータのファイル形式はCSV形式です。



※計測データ転送中は表示ユニットのすべてのボタンが無効となります。

- ⑤ データの転送が終了すると「計測データ転送が完了しました」と画面に表示されます。



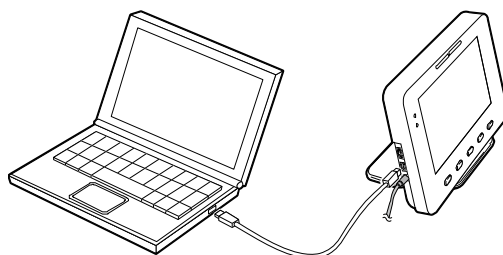
- ⑥ メニューの「ファイル(F)」→「終了(X)」を選択、またはタイトルバー右側の「X」ボタンをクリックするとソフトウェアを終了します。表示ユニットは「戻る」を押してください。
- ⑦ パソコンに転送したデータは Excel 等のソフトで開いて確認することが出来ます。


4. USB ドライバーのアンインストール

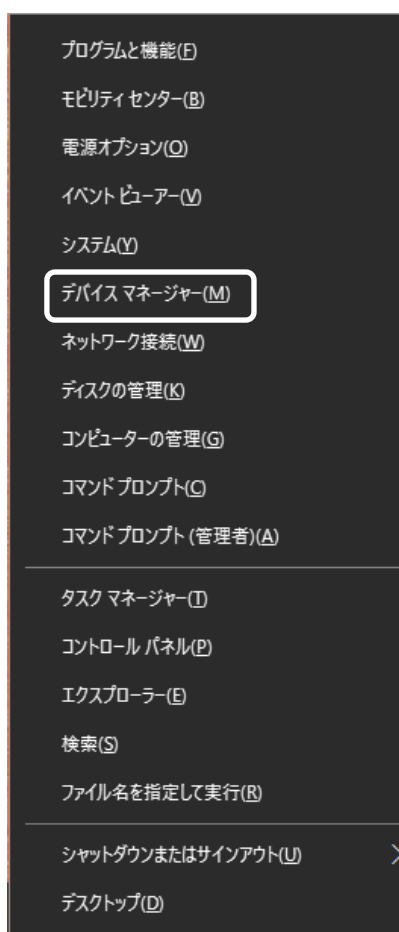
エネルギーモニタユーティリティを使用しなくなった場合などに、パソコンから USB ドライバーおよびエネルギーモニタユーティリティをアンインストール（削除）することが出来ます。

USB ドライバーのアンインストールは次の手順に従って行ってください。

- ① 表示ユニットとパソコンを USB ケーブルで接続してください。

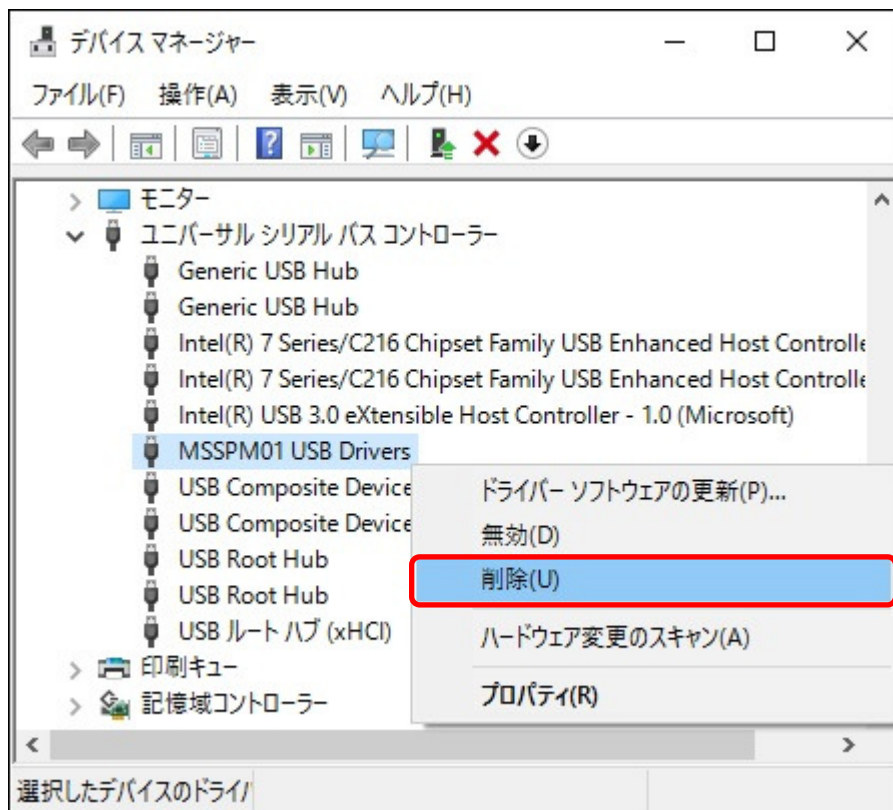


- ② デスクトップ画面上で （Windows キー）と「X」キーを押し、メニュー画面を表示させ、「デバイスマネージャー(M)」をクリックします。



4. USB ドライバーのアンインストール

- ③ デバイスマネージャー画面が表示されたら、「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」の中にある「MSSPM01 USB Drivers」を右クリックし、「削除(U)」をクリックします。



- ⑤ デバイスのアンインストールの確認画面が表示されたら、「このデバイスのドライバーソフトウェアを削除する」にチェックし、「OK」をクリックします。



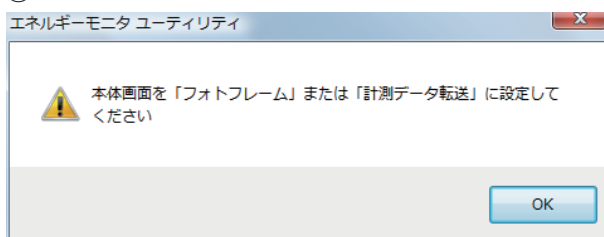
以上で USB ドライバーのアンインストールは完了です。

エネルギーモニタユーティリティのアンインストールはダウンロードしたフォルダごと削除してください。

5. トラブルシューティング

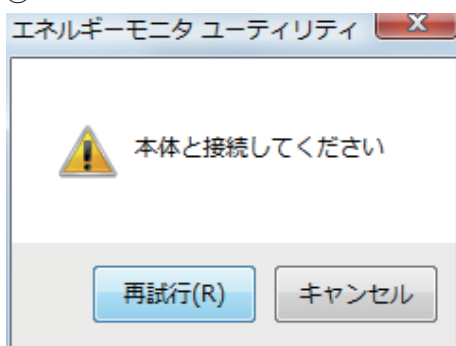
下記のウィンドウが表示されましたら、それぞれ次の手順を行ってください。

①



表示ユニット本体画面を「フォトフレーム」または「計測データ転送」設定画面にしてください。

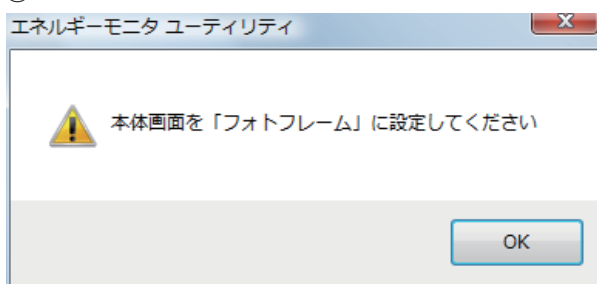
②



表示ユニット本体とパソコンを USB ケーブルにて接続してください。

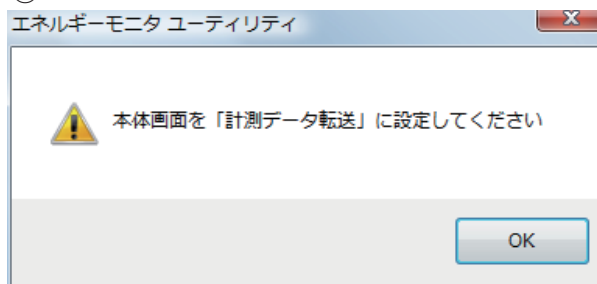
もしくは USB ドライバーをインストールしてください。(2 ページ参照)

③



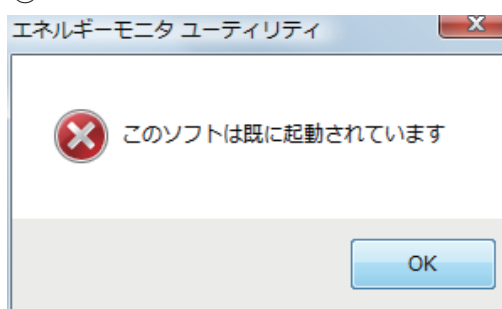
フォトフレーム用の画像を表示ユニットにダウンロードする場合は表示ユニット本体の画面を「フォトフレーム」設定画面にしてください。

④



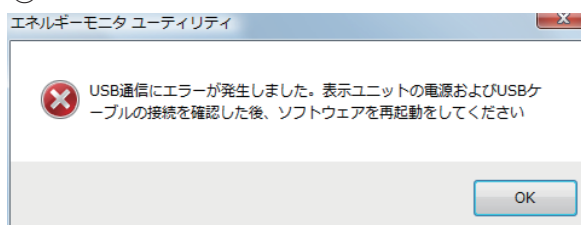
計測データを取得する場合は表示ユニット本体の画面を「計測データ転送」設定画面にしてください。

⑤



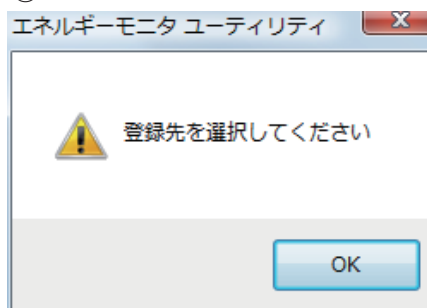
本ソフトウェアが起動しているときに、再度「CICMonUty.exe」を実行した場合に表示されます。

⑥



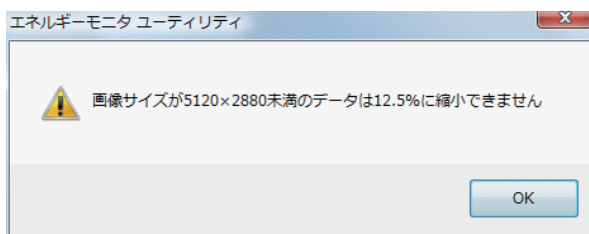
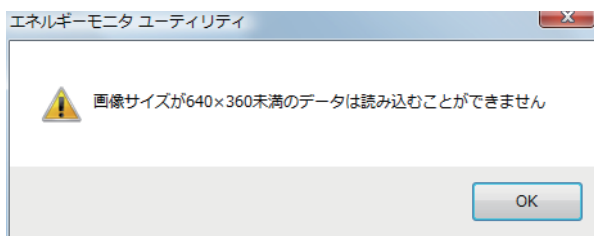
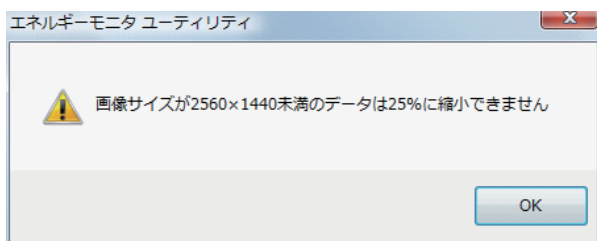
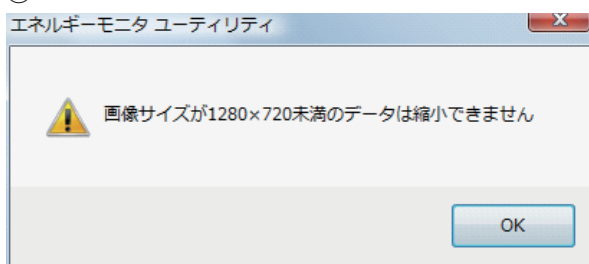
画像ダウンロードまたは計測データ転送中に USB ケーブルを抜いたり表示ユニットの電源を OFF にすると表示されます。

⑦



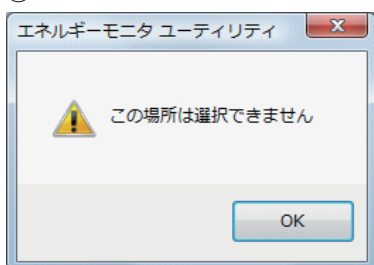
フォトフレーム用画像のダウンロード先エリアを選択して「ダウンロード」ボタンをクリックしてください。P 13⑤「保存する番号をクリックしてください」を参照ください。

⑧



フォトフレーム用の画像サイズをご確認ください。

⑨



「計測データ転送」の保存先フォルダ選択時に、DVD-RW ドライブなど、ファイルが保存できない場所を指定した場合に表示されます。

お客さま相談窓口 全国どこからでもおかけいただけます。

0120-652-338



受付時間：平日 9：00～17：00

※土曜・日曜・祝祭日・社内休日・年末年始（12月30日～1月4日）を除く

- ・お客さまが当社にお電話でご連絡いただいた場合には、正確にご回答するために通話内容を記録（録音など）させていただくことがあります。
- ・ご相談、ご依頼いただいた内容によってはメンテナンス、サービスのために個人情報を提供し対応させていただきます。